

2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月15日

上場会社名 株式会社出前館 上場取引所 東
コード番号 2484 URL <https://corporate.demaecan.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 英雄
問合せ先責任者(役職名) 財務経理部長 (氏名) 小林 元樹 (TEL) 050-5445-5390
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第1四半期の連結業績(2023年9月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|--------|---|--------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年8月期第1四半期 | 12,107 | △0.7 | △1,256 | — | △1,209 | — | △1,211 | — |
| 2023年8月期第1四半期 | 12,193 | 17.9 | △4,244 | — | △4,224 | — | △4,237 | — |

(注) 包括利益 2024年8月期第1四半期 △1,192百万円(—%) 2023年8月期第1四半期 △4,229百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年8月期第1四半期 | △9.16 | — |
| 2023年8月期第1四半期 | △32.19 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年8月期第1四半期 | 52,576 | 41,147 | 78.3 |
| 2023年8月期 | 54,746 | 42,340 | 77.3 |

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 41,142百万円 2023年8月期 42,335百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年8月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2024年8月期 | — | — | — | — | — |
| 2024年8月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年8月期(予想) 配当金につきましては無配とさせていただきます。

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|--------|---|--------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 56,000 | 8.9 | △8,000 | — | △7,960 | — | △7,981 | — | △60.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2024年8月期1Q | 132,421,230株 | 2023年8月期 | 132,421,230株 |
| 2024年8月期1Q | 244,235株 | 2023年8月期 | 189,517株 |
| 2024年8月期1Q | 132,185,594株 | 2023年8月期1Q | 131,656,864株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年9月1日から2023年11月30日)につきまして、当社グループはフード及びノンフード領域における加盟店ラインナップの拡充や配達時間の精度向上、カスタマーサービスの品質等サービス体験の改善を積み重ねることで、ユーザー、配達員、加盟店の満足度向上・定着化を図ってきました。今後も、多くのユーザー、配達員、加盟店から「選ばれるプラットフォーム」となるために、日々ユーザー体験を向上させ、「デリバリーの日常化」を実現してまいります。

コスト面におきましては、売上原価の適正化は順調に進み、広告宣伝費についてもマーケットのトレンドを注視しながら、投資対効果を重視した施策を行っています。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,107百万円(前年同期比0.7%減)、営業損失は1,256百万円(前年同期は4,244百万円の営業損失)、経常損失は1,209百万円(前年同期は4,224百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,211百万円(前年同期は4,237百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループは、「出前館事業」の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で2,189百万円減少し、52,103百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が1,374百万円減少、未収入金が632百万円減少したことによるものです。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で18百万円増加し、473百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が20百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産残高は、前連結会計年度末比で2,170百万円減少し、52,576百万円となりました。

流動負債残高は、前連結会計年度末比で986百万円減少し、11,321百万円となりました。主な要因は、未払金が718百万円減少したことによるものです。

固定負債残高は、前連結会計年度末比で8百万円増加し、107百万円となりました。主な要因は、その他が8百万円増加したことによるものです。

この結果、負債残高は、前連結会計年度末比で977百万円減少し、11,429百万円となりました。

純資産残高は、前連結会計年度末比で1,192百万円減少し、41,147百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失1,211百万円により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の連結業績予想につきましては、2023年10月13日公表の「2023年8月期 決算短信」に記載した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 40,906 | 39,532 |
| 受取手形及び売掛金 | 158 | 123 |
| 未収入金 | 12,414 | 11,781 |
| その他 | 898 | 766 |
| 貸倒引当金 | △86 | △100 |
| 流動資産合計 | 54,292 | 52,103 |
| 固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 320 | 341 |
| 差入保証金 | 126 | 124 |
| 繰延税金資産 | 7 | 7 |
| その他 | 6 | 8 |
| 貸倒引当金 | △6 | △8 |
| 投資その他の資産合計 | 454 | 473 |
| 固定資産合計 | 454 | 473 |
| 資産合計 | 54,746 | 52,576 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払金 | 11,626 | 10,908 |
| 未払法人税等 | 21 | 3 |
| 賞与引当金 | 35 | 20 |
| その他 | 624 | 389 |
| 流動負債合計 | 12,307 | 11,321 |
| 固定負債 | | |
| その他 | 98 | 107 |
| 固定負債合計 | 98 | 107 |
| 負債合計 | 12,406 | 11,429 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100 | 100 |
| 資本剰余金 | 54,166 | 54,166 |
| 利益剰余金 | △11,959 | △13,171 |
| 自己株式 | △3 | △3 |
| 株主資本合計 | 42,303 | 41,091 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 32 | 50 |
| その他の包括利益累計額合計 | 32 | 50 |
| 新株予約権 | 4 | 4 |
| 純資産合計 | 42,340 | 41,147 |
| 負債純資産合計 | 54,746 | 52,576 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2022年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2023年11月30日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 12,193 | 12,107 |
| 売上原価 | 9,943 | 9,364 |
| 売上総利益 | 2,250 | 2,742 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,494 | 3,999 |
| 営業損失(△) | △4,244 | △1,256 |
| 営業外収益 | | |
| 持分法による投資利益 | 13 | 39 |
| 受取和解金 | 7 | — |
| その他 | 4 | 8 |
| 営業外収益合計 | 24 | 47 |
| 営業外費用 | | |
| 損害賠償金 | 0 | 0 |
| 為替差損 | 3 | — |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 4 | 0 |
| 経常損失(△) | △4,224 | △1,209 |
| 特別損失 | | |
| 持分変動損失 | 1 | — |
| 特別損失合計 | 1 | — |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △4,226 | △1,209 |
| 法人税等 | 11 | 2 |
| 四半期純損失(△) | △4,237 | △1,211 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △4,237 | △1,211 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △4,237 | △1,211 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8 | 18 |
| その他の包括利益合計 | 8 | 18 |
| 四半期包括利益 | △4,229 | △1,192 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △4,229 | △1,192 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「出前館事業」の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。